

出 会 い

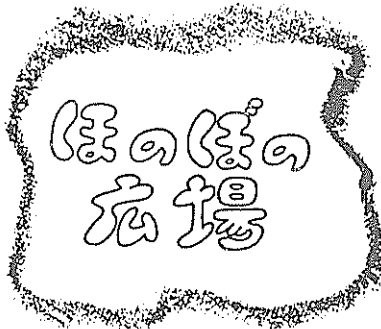
岸本房子(植野)

振り返ってみれば、はや敬老。今まで何をしてきたのだろうか。五十歳ごろより上手に年を取りたい。そして、よいお年寄りになって家族の皆に愛され、孫に小遣いをやれるようになりたい。また子供たちにたばこ銭を頂く年寄りになりたくない。そんな理想を抱き思いながらも月日は容赦なく過ぎ、いたずらに毎日を過ごしておりました。

なれるだろう、そして腹の底から大きな声を出すことは健康につながっていくと思いはじめてみました。上手とは言えませんが、読人の心を理解し吟ずることのうれしさに今日も頑張っております。老若男女を問わず同じ趣味を持つ者同志人間の和の美しさに幸せをかみしめております。

六年ほど前です。私六十七歳のとき、ふとした出会いから詩吟を教わってみないかとのこと。小さいときからあまり歌うことは上手でなかった私ですが、漢詩をひもどくことの楽しさ、また長い月日には漢詩の一つでも作れるように

そんなとき、私たちの詩吟の先生が独立ということになり、第一回の総会に出席したときのことです。高知グランドホテルの社長、そして今年、高知に「鈴の館」を連載の岩崎金子先生が生徒さんで来ておられました。共に会の運営やいろいろな意見を述べているうちに、岩崎先生のお人柄、そし



『ほのぼのの広場』に、あなたの身の回りのほのぼのとした話題や我が家の自慢料理、読書の感想など、お気軽にご投稿ください。
▼投稿先・〒783 南國市大浦甲二三〇一 南國市役所内広報委員会まで。



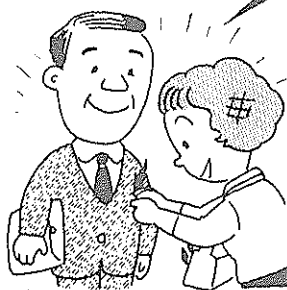
では本当に仲良くなんでも話し合いい、そして八月には岩崎先生のNHKテレビ出演に東京までこいっしよさせていただき、思いもよらぬ出演のうれしさに胸を膨らませたことでした。

てその御人格に入るうちに「この人だ！長年自分の求めていたものがこの先生によって引き出され、またこの人にしっかりとみついて勉強しよう」と思いました。真心を持っていけば必ず真心で受け取って下さる。よい年寄りになるためと心から思いました。

やっぱりそのとおりでした。この出会いほど私の七十二歳の人生に感激、またうれしく思ったことはありませんでした。そしてその後、私の気持ちが通じましたか今

今つくづく思いますことは、人様の出会いの大切さ、そしてどれも長い人生、チャンスはいくらでもあるようです。幾つになっても人間向上のためつかんでいこうではありませんか。賢くなりたいと心から思ったら、それだけ一歩でも賢さに前進しているのではないのでしょうか。もし、この方に会わなかったら、私の最後の人生は無意味なものであったかも知れません。命尽きるまで勉強していきたいと思えます。

わかちあう幸せ



赤い羽根共同募金

10月1日～12月31日



ご家庭で話し合せて答えてください。答えはこの広報に出ています。

■もんだい・市立図書館の移動図書館が、〇月二十日にスタートします。

■しめきり・十月十五日

■あて先・〒783 南國市大浦甲二三〇一 南國市役所内広報委員会親子クイズ係

■答えのハガキには必ず、住所氏名、年齢、職業を書いてください。

■賞品・正解者のなかから抽選で五人に図書券を進呈。

第186回当選者発表(敬称略)

(応募総数41通)

■答え・かし

■当選者

土居恵(十市)

浜田高之(国分)

細川理衣(十市)

前田小百合(片山)

山本棍子(大浦)